

建設工学科「学習・教育到達目標」達成度自己チェックシート (2015年度入学生)

学籍番号 _____ 氏名 _____

建設工学科は日本技術者教育認定機構（JABEE）により技術者教育プログラムとして認定されており、全員が学科の学習・教育到達目標に対する達成度評価基準を満たすことが必要である。本チェックシートはその学習・教育到達目標ごとの評価対象科目、評価基準を示しており、各自が学期ごとに達成状況をチェックし、卒業までにすべてを達成するよう履修計画を立てるのに資するため用意したものである。なお、建設工学科を卒業するためには、このほかに『履修案内（平成27年度入学生適用）』に示されている卒業要件を満足することが必要である。

本チェックシートは学年担任の指示によって各学期の始めに学年担任の検印を受け、卒業研究論文とともに提出するものとする。

2015年 10月	日	検印	2016年 4月	日	検印	2016年 10月	日	検印
2017年 4月	日	検印	2017年 10月	日	検印	2018年 4月	日	検印
2018年 10月	日	検印	2019年 月	日	検印	2019年 月	日	検印

学習・教育到達目標		評価方法		
		評価対象科目	取得年度	評価基準
(1-1) 工学基礎知識	(1-1-1) 数学の基礎知識を修得し、応用できる素養を身につける	(数学系) 微分積分学Ⅰ		「数学系」の中から4科目以上を履修し、各科目の教育目標を達成すること
		微分積分学Ⅱ		
		確率統計学		
		線形代数Ⅰ		
		線形代数Ⅱ		
		微分方程式Ⅰ		
	(1-1-2) 物理学あるいは化学の基礎知識を修得し、応用できる素養を身につける	(物理・化学系) 基礎物理学Ⅰ		「物理・化学系」の中から2科目以上を履修し、各科目の教育目標を達成すること
		基礎物理学Ⅱ		
		基礎化学Ⅰ		
		熱力学		
	(1-1-3) 情報技術の基礎知識を修得し、応用できる素養を身につける	(情報技術系) 情報基礎		「情報技術系」の中から1科目以上を履修し、各科目の教育目標を達成すること
		情報処理		
		数値解析学		
オペレーションズリサーチ				
基本情報技術概論Ⅰ				
	(工学基礎系) システム創成学概論			
	化学反応速度論			

科目名：必修、科目名：指定選択、科目名：選択
単位数を示していない科目はすべて各2単位

学習・教育到達目標		評価方法		
		評価対象科目	取得年度	評価基準
(1-2) 専門基礎 知識	(1-2-1) 地盤・地震工学の基礎知識を修得し、応用できる素養を身につける	(地盤・地震系)		「地盤・地震系」の中から3科目以上を履修し、各科目の教育目標を達成すること
		地圏科学Ⅰ		
		地圏科学Ⅱ		
		地盤力学Ⅰ		
		地盤力学Ⅱ		
		地盤力学Ⅲ		
		地震学		
	(1-2-2) 力学一般および構造・材料工学の基礎知識を修得し、応用できる素養を身につける	(構造・材料系)		「構造・材料系」の中から4科目以上を履修し、各科目の教育目標を達成すること
		力学基礎		
		工業力学		
		構造力学Ⅰ		
		構造力学Ⅱ		
		構造力学Ⅲ		
		建設材料工学		
	(1-2-3) 水理・環境学の基礎知識を修得し、応用できる素養を身につける	(水理・環境系)		「水理・環境系」の中から3科目以上を履修し、各科目の教育目標を達成すること
		水理学Ⅰ		
		水理学Ⅱ		
		水圏防災減災工学		
		環境保全マネジメント		
		基礎生態学		
環境アセスメント				
(1-2-4) 計画学の基礎知識を修得し、応用できる素養を身につける	(計画系)		「計画系」の中から3科目以上を履修し、各科目の教育目標を達成すること	
	地域・都市計画			
	計画数理			
	交通システム			
	建設プロジェクト			
	建築学概論			
	測量学Ⅰ			
			32単位以上取得すること	

科目名：必修、科目名：指定選択、科目名：選択
 単位数を示していない科目はすべて各2単位

学習・教育到達目標		評価方法			
		評価対象科目	取得年度	評価基準	
(2-1) 課題探求・ 解決能力	(2-1-1) 自ら課題を見出し、その解決に取り組むためのデザイン能力を育む	(課題探求系1) [テーマ研究Ⅱ] [テーマ研究Ⅲ] (4単位)		「課題探求系1」の中から2科目を履修し、各科目の教育目標を達成すること 「課題探求系2」および「実験・実習系」の中から2科目以上を履修し、各科目の教育目標を達成すること	13単位 以上取得 すること
		(課題探求系2) [卒業研究] (4単位)			
	(2-1-2) 課題に計画的に取り組む、解決する能力を育む	(実験・実習系) [工学入門セミナー] [建設工学実験] (3単位) [測量学実習]			
(2-2) 自主的・ 継続的 学習能力	自主的、継続的に学習できる能力を育む	(学習継続系) [テーマ研究Ⅲ] (4単位) [卒業研究] (4単位)		「学習継続系」および「演習系」の中から4科目以上を履修し、各科目の教育目標を達成すること	12単位 以上取得 すること
		(演習系) [テーマ研究Ⅱ] [微分積分学演習] [確率統計学演習] [数値解析学演習] [基本情報技術概論Ⅰ演習] [景観設計演習] [建設工学演習] [建設工学製図]			
(2-3) 日本語 能力	日本語による論理的な記述力、発表および討議などのコミュニケーション能力を育む	(日本語能力系) [テーマ研究Ⅰ] [テーマ研究Ⅱ] [テーマ研究Ⅲ] (4単位) [卒業研究] (4単位)		「日本語能力系」の中から4科目を履修し、各科目の教育目標を達成すること	12単位 取得する こと

[科目名]：必修、[科目名]：指定選択、[科目名]：選択
単位数を示していない科目はすべて各2単位

学習・教育到達目標		評価方法			
		評価対象科目	取得年度	評価基準	
(3-1) 社会性	社会に対する深い理解と技術者倫理の素養を身に付ける	(教養系) 人文・社会・外国語系科目 (必修を除く)		「教養系」の中から12単位以上を取得すること	20単位以上取得すること
		(技術者倫理系)		「技術者倫理系」の中から3科目以上を履修し、各科目の教育目標を達成すること	
		◻テーマ研究Ⅰ			
		◻卒業研究 (4単位)			
		◻建設工学概論			
◻建設史・建設行政					
◻インターンシップ					
◻建設技術者と社会					
◻科学技術と知的財産					
(3-2) チームワーク	共同して課題に取り組み、対応する能力を育む	(チームワーク系)		「共同作業系」の中から2科目を履修し、各科目の教育目標を達成すること	5単位取得すること
		◻建設工学実験			
		◻テーマ研究Ⅱ			

◻科目名：必修、◻科目名：指定選択、◻科目名：選択
 単位数を示していない科目はすべて各2単位

学習・教育到達目標		評価方法			
		評価対象科目	取得年度	評価基準	
(4-1) 英語能力	英語でのコミュニケーション能力の素養を身に付ける	(英語) 英語 (1単位)		英語8単位を取得すること	16単位以上取得すること
				「英語素養系」の中から2科目以上を履修し、各科目の教育目標を達成すること	
		(英語素養系) テーマ研究Ⅲ (4単位)			
		卒業研究 (4単位)			
	科学技術英語				
(4-2) 多面性・国際性	諸外国に関する理解を増進し、多面的に物事を考える能力と国際的に活躍できる素養を身に付ける	(教養系) 人文・社会・外国語系科目 (必修を除く)	(3-1)に 同じ	「教養系」の中から12単位以上を取得すること	20単位以上取得すること
		(国際性系) テーマ研究Ⅲ (4単位)		「国際性系」の中から2科目を履修し、各科目の教育目標を達成すること	
		卒業研究 (4単位)			

科目名：必修、科目名：指定選択、科目名：選択
 単位数を示していない科目はすべて各2単位